

Tokyo
Dental College
Alumni
Association



東京歯科大学同窓会



同窓会は新進会員の皆様を 心から支援してゆきます。



長年にわたる学習や研修の成果が実り、いよいよ希望に満ちた歯科医師としての生活が始まります。明治28年に本学の建学者である血脇守之助先生が、歯科医師は、生涯を通じて歯科医学と医療技術の研鑽を行い、共に学んだ同窓が助け合い、さらに豊かな人間性を育むことを目的として同窓会を創設されました。現在まで、120年に及ぶ同窓会の活動により、すべての都道府県におられる、同窓が助けあい、連携して、各地域の方々の健康の担い手として、社会に多大な貢献をされています。

皆様は卒業と同時に全員の方が同窓会の会員となります。さらに、卒業後、5年目までは同窓会の新進会員となります。同窓会は新進会員

の皆様が、素晴らしい歯科医師人生を歩むために、全面的な支援をしています。

新進会員が誰でも参加できる、若手支援のための症例検討会などを、同窓会において毎週のように開催しています。また、若手の会員のための卒後研修セミナーや、さらに高度な臨床セミナーも開催しています。さらに同窓会のホームページなどを通じて、新進会員の方の各種相談などにも対応しています。

皆様にはご自分自身で同窓会や歯科医師会などに積極的に参加され、ご自分の力で日本の歯科医療を、さらに発展、充実されることを多いに期待しています。

東京歯科大学同窓会 会長 矢崎 秀昭

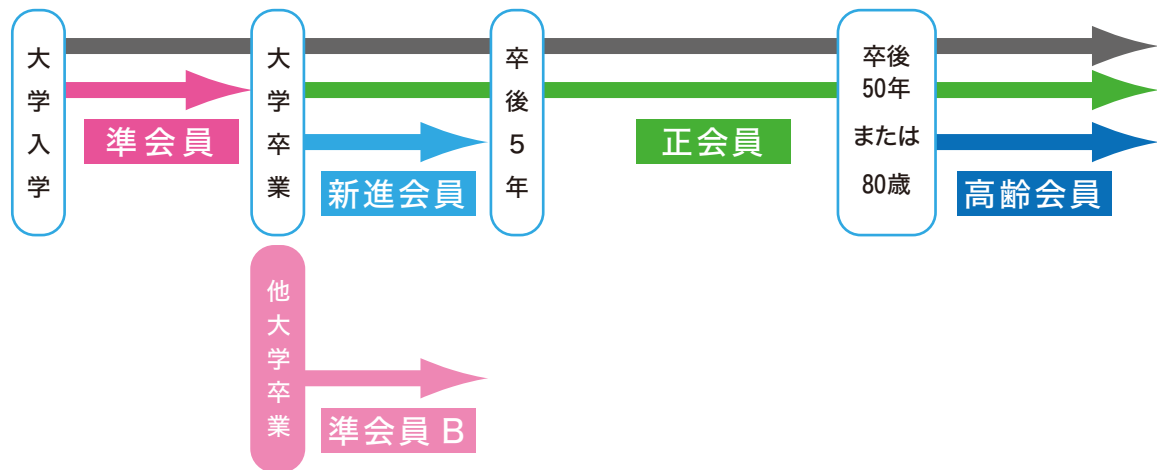
1. 同窓会って？

東京歯科大学同窓会は、会員相互の親睦並びに福祉の増進を図るとともに、母校の発展に寄与することを目的としています。

そのために、同窓会員に対する学術的支援、困ったときの支援、各種情報の提供、さらに大学への協力などを行っております。

本学の学生も「**準会員**」となり（会費等はなし）、また卒業5年目までは「**新進会員**」として、さらに卒業10年目までは会費等も軽減されます。

最近は特に卒業直後の若手会員の支援に力を入れており、2010年より毎年若手支援セミナー等を開催しております。



知っておいていただきたいこと

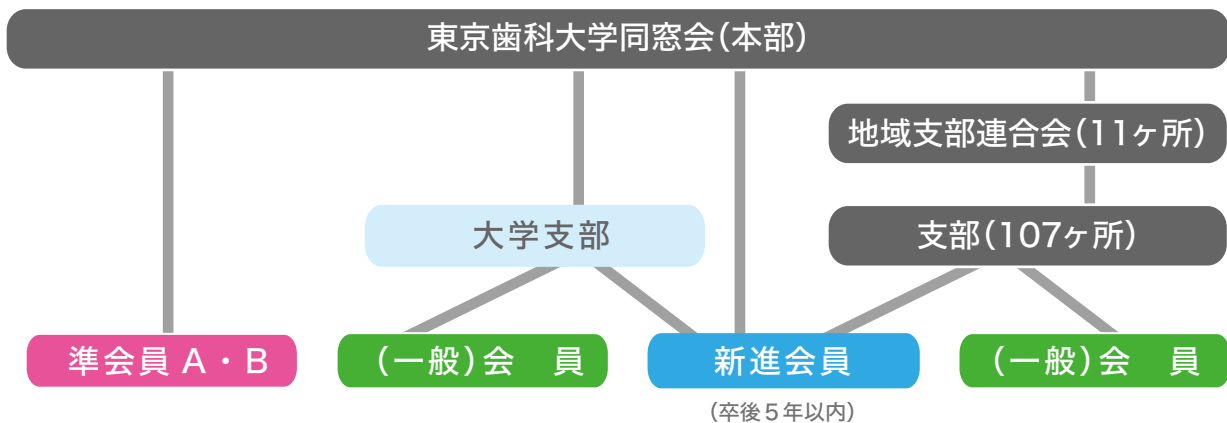
- ・母校在學生は「準会員」となっています。**準会員A**
- ・他大学を卒業した母校大学院生、他大学を卒業した東京歯科大学三病院臨床研修医等は**準会員B**となっています。
- ・卒業と同時に全員が会員（卒後5年間は**新進会員**）になります。
- ・他大学出身でも、母校大学院修了者は会員**正会員**になります。
- ・他大学出身でも、支部長の推薦により推薦会員になることができます。
- ・会員は原則支部に所属します。（**新進会員**で支部未加入の場合は本部直属扱いとなります。）
- ・同窓会は会員の会費により運営されています。
- ・退会規定はありません。（推薦会員は除きます）

2. 同窓会の組織

同窓会には、9,000人以上の会員がいて、全国各地および大学に合計108支部がおかれ、同窓会員は原則いずれかの支部に所属することになります。

新進会員については、所属する支部が決まるまでの期間は本部直属扱いとなります。

また、全国11の地域別に地域支部連合会がおかれ、地域内の支部の連携を密にして、同窓会の発展に関する協力機関となっています。さらに、同窓会本部には、会長、副会長、専務理事、理事、監事が置かれ会務を執行しています。このように、支部、地域支部連合会、同窓会本部と3層でそれぞれ活動しながらも、常に連携のとれた同窓会活動を行っています。



◆ 同窓会本部 役員構成

会長	副会長 (4名)
専務理事	常任理事 (10名)
理事 (11名・地域選出)	
監事 (3名・うち常任監事1名)	

◆ 同窓会本部 委員会構成

① 常置委員会

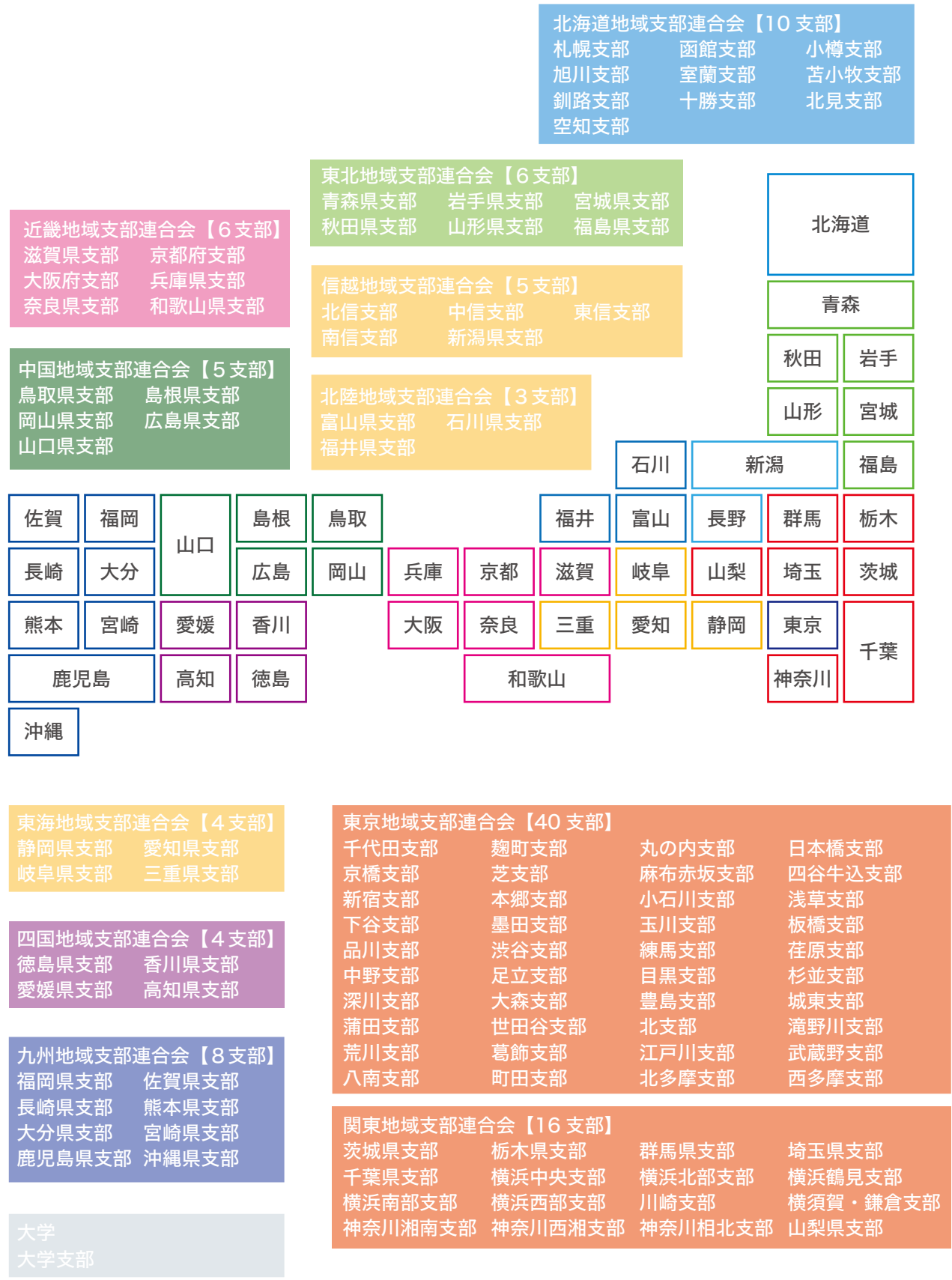
- | | |
|---|---|
| * 総務・厚生部
総務厚生委員会
女性会員活動推進委員会
ゴルフ大会委員会
新進会員のつどい実行委員会 | * 広報部
広報委員会 (会報・HP・ネットワーク) |
| * 渉外部
渉外委員会
東歯同窓国会議員を支える会 | * 事業推進部
社会保障制度研究委員会
学術委員会
(医療教養)
(臨床セミナー)
(卒後研修) |

② 特別委員会

選挙管理委員会



④ 地域支部連合会



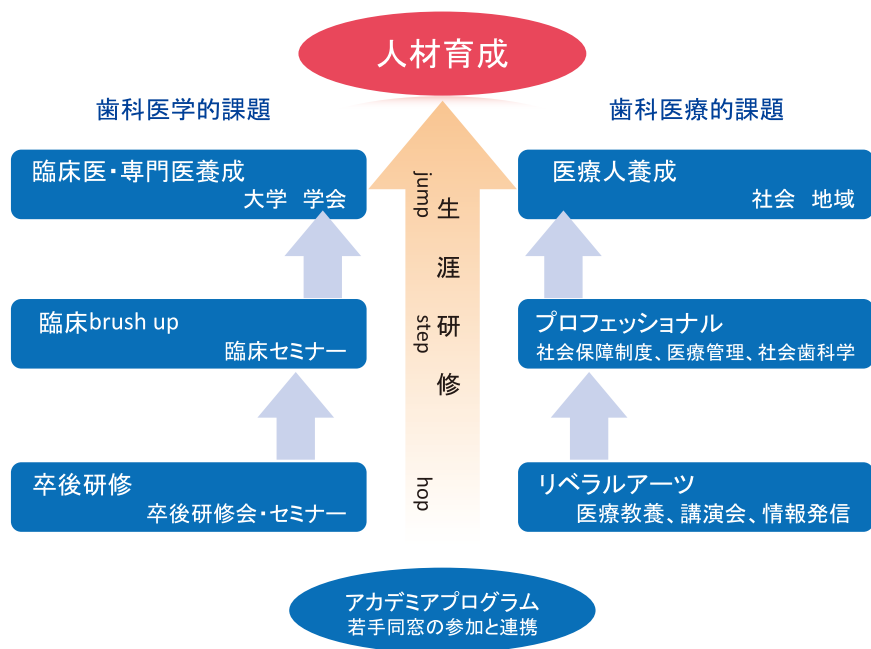
* 各支部への連絡先は同窓会本部 (TEL 03-5275-1761)にお尋ね下さい。

3. 同窓会の活動 “TDC Academia 2016”

アカデミアの理念

『歯科医師たる前に人間たれ』の建学の精神を基本に、人間味豊かで、社会性のある人材育成をめざす総合的な生涯研修の場 “アカデミア” をつくり、臨床から地域保健、医事に通じた国手となるための一貫した理念に基づいた事業展開をめざすものです。全国の同窓が次代を担う後輩たちへの支援や連携の輪となることを期待しています。

同窓会創立120周年を機に新たな同窓会の一つの役割としてアカデミア構想をスタートさせました。これは同窓の生涯研修のために集える場であり、そこには研修事業もあり、歯科医師像の議論もあり、学術や医療制度情報の交換・提供もあり、先輩後輩の交流もあり、全国離れた地でもいろいろ新しい形に発展していくことを願った構想で、究極するところ120年の歴史で培われた社会性をもった歯科医の育成そして歯科界の発展を目指したものです。



アカデミア構想は幅広い分野で活躍できる人材を育成することを目標とし、その形態は時代により変わっていくと思われませんが、その基本は母校での質の高い大学教育を引き継ぎ、卒後アカデミアの場をととして同窓会が応援していくことです。

世代・地域を超えた同窓の交流・・・ネットワークやいろいろな企画を通して先輩後輩の交流をひろげます
(総務厚生委員会、広報委員会)

情報の共有化・・・全国どこでも、だれでもが同じ恩恵を受けられるような情報化を目指します
(広報委員会、総務厚生委員会)

セミナー事業

歯科医学的課題・・・医学の知識や技術など純粋な学問としての研修

歯科医療的課題・・・社会を意識した歯科医療人を目指した研修

(学術委員会、卒業研修・医療教養・臨床セミナー)

制度のプロフェッショナルづくり・・・大きな視点で考える人材、動かしていける人材を育てます
(社会保障制度研究委員会、渉外委員会)

東京歯科大学同窓会 創立120周年記念式典・講演会





同窓の交流

未来の歯科界を担う若手会員が、世代・地域を越えた同窓の交流を通じ、将来に向かって希望に満ちた道を進めるように、ニーズにあった支援を行っていきます。

新進会員のつどい

新進会員のつどいでは、年齢の近い先輩の講演会、懇親会を企画しています。講演や対話による気づきと助言から、この会が若手会員の明日への確実な一歩を踏み出す機会となるはずです。平成29年度も、新進会員の企画による会を開催予定です。



2016年 新進会員のつどい

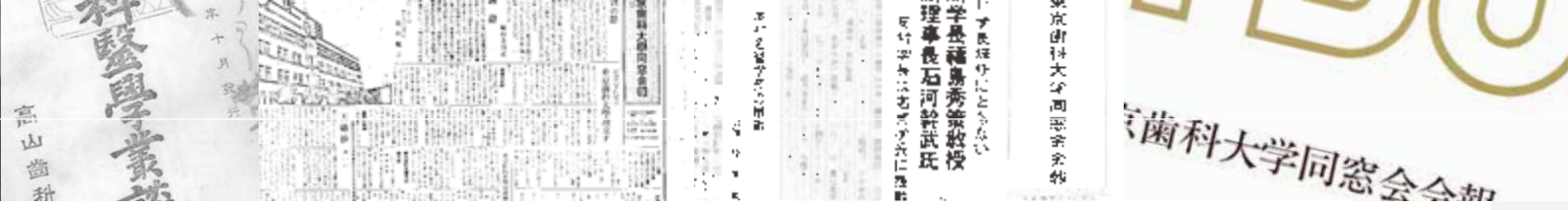
(開催予定:平成29年11月5日(日))

ゴルフ大会



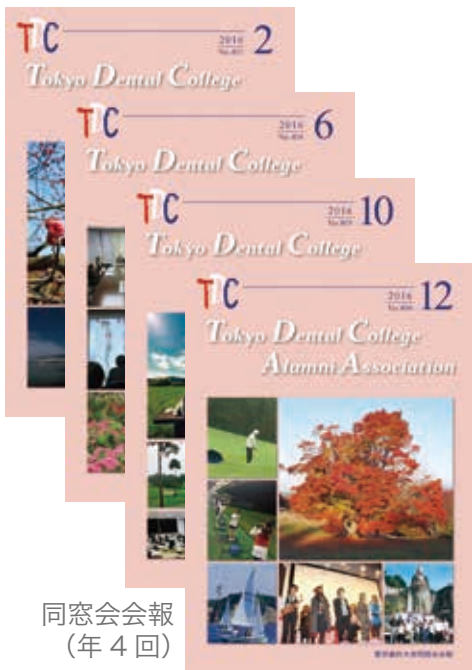
第44回 同窓会主催全国ゴルフ大会

(開催予定:平成29年9月28日(木) 戸塚カントリー倶楽部(神奈川県))



情報の共有化

全国の会員が同じ恩恵を受けられるように、同窓会報・ホームページ・Facebook・情報ネット等を通じてアカデミア情報を発信します。



同窓会会報
(年4回)



今まで発行された同窓会会報



同窓会ホームページ
<http://www.tdc-alumni.jp>



Facebook
<https://www.facebook.com/TDCalumni>

同窓会ホームページでは、同窓会の活動内容や大学の最新情報も掲載しています。また、会員ページもあり同窓会員向けの情報が満載です。ぜひアクセスしてみてください。ログインするためには、ID とパスワードが必要です。



オンデマンド配信 ～動画による情報提供～

Doctorbook academy にご登録下さい

<https://academy.doctorbook.jp/>

インターネットウェブサービスを経由し、事業案内、学術情報を Doctorbook を利用して、動画による情報配信をすることになりました。

Doctorbook academy のサイトに、東京歯科大学同窓会の枠を作成いたしました。

ご登録の上、これから配信される同窓会事業 PR、セミナー案内、トピックス、セミナー講演ダイジェストのコンテンツにご期待下さい。(サイトには、大学の他にスタディグループ、メーカー・プロダクトなど、様々な情報がご覧いただけます。)



若手支援ネットワーク

新年度から、新たに歯科医としての一步を踏み出す先生、研修期間を終了しさらにステップアップを目指す先生、大学院を修了し専門分野で臨床に励む先生、そろそろ開業を考えている先生など、其々の新しい環境でご活躍のことと思います。同窓会本部では、そのような若手の先生方からの相談や質問に対応できるように、全国の支部、連合会とネットワークをつくりました。「先輩の診療を見学したいけど、どこに行けば良いのかなあ?」「出身地での開業を考えているけど、相談できる先輩がいない・・・」「歯科医師会ってどんな組織なのかな?」「同窓の先生方から直接生の声を聞いて勉強したい」「そろそろ結婚を考えているけど、子育てをしながら歯科医は出来るの?」「クラス会を開催したいけど、どうしたら良いの?」などなど・・・若い若い先生方の相談や質問の対応をすべく同窓会本部が同窓会員同士の橋渡しをします。昨今のIT 社会では、ネットから情報が簡単に検索できるようになりましたが、ネットの情報からだけでは解らないことを、現場の諸先輩と話してみませんか!

ぜひ、同窓会 HP にアクセスのうえ、Mail Box に必要事項を記載して送信してください! お待ちしております。(右図参照)

支援ケース対応例

支援ケース1》》》

[研修医より「来年度以降の就職先を探している」という相談について]
⇒見学先の紹介
今後の進路について、地元、現住所、希望する専門分野(補綴、高齢者歯科など)に応じた診療所の見学を紹介

支援ケース2》》》

[初めてのクラス会開催について]
⇒会則作成、会費支援、連絡先確認、同窓会説明などの支援(卒後5年目、10年目)

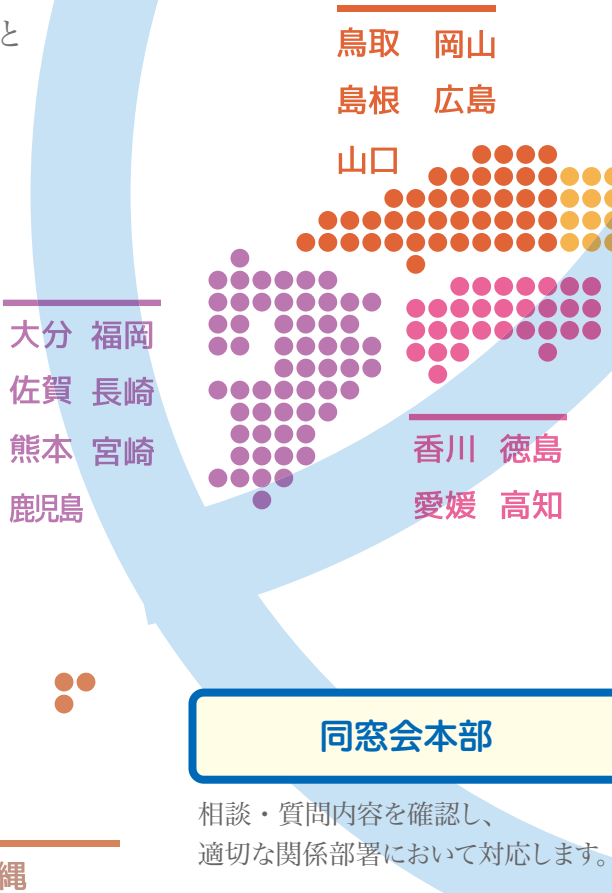
支援ケース3》》》

[県人会の開催]
⇒地元の支部と交流をして、研修医が県人会へ参加

若

**各支部
若手ネットワーク担当**

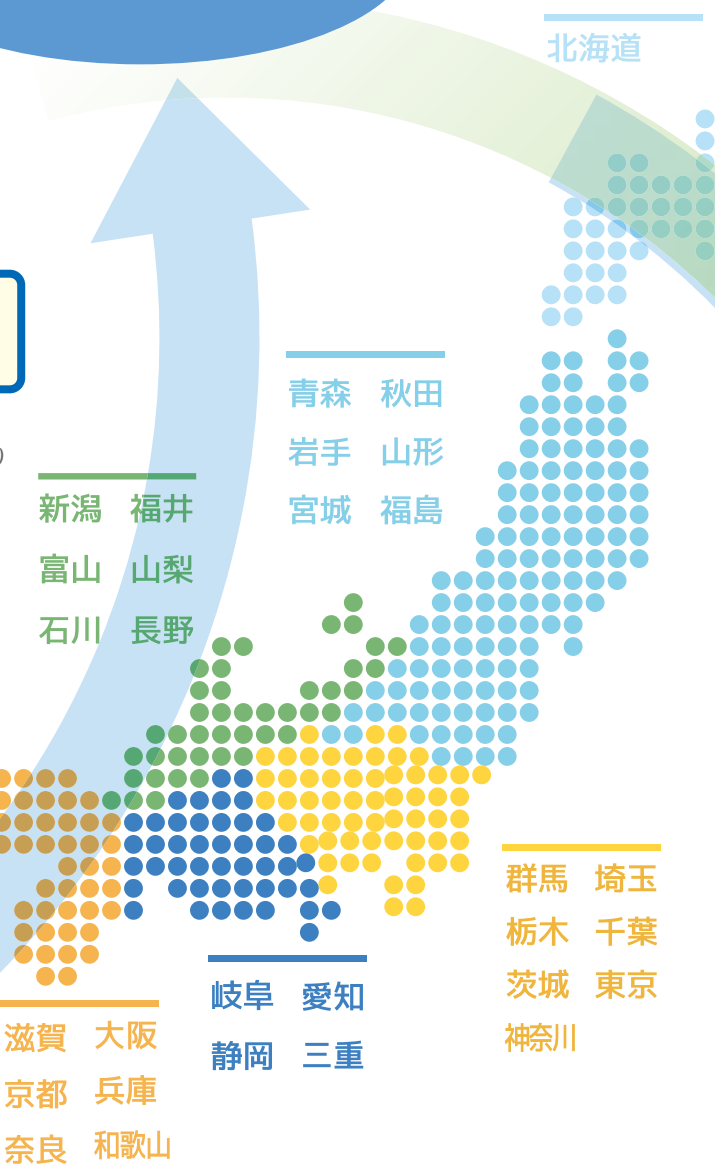
各支部において対応する内容は
広報委員会ネットワーク小委員会より
各支部の担当に連絡します。



同窓会本部

相談・質問内容を確認し、適切な関係部署において対応します。

手同窓会員



質問例

- ★関連病院・診療所見学について
- ★開業について
- ★歯科医師会入会について
- ★各支部・各地域の事業について

☆現在は、就職・診療内容についての対応は行っていません。

まず、同窓会 HP にアクセスします。

東京歯科大学同窓会 HP
<http://www.tdc-alumni.jp>
「MAIL BOX」をクリック!



QRコードから
アクセス!!



トップページの「MAIL BOX ご意見・ご質問」をクリックし、「若手ネットワーク MailBox」へ入ります。

- ★氏名
- ★卒業年・在籍学年
- ★連絡先・方法
- ★質問・相談内容

若手ネットワーク MailBox の
 フォームに必要事項を
 記入して送信してください。



支部の活動とクラス会開催

多くの支部では、学術講演会、保険講習会を開催して、臨床や経営など様々な情報交換をしたり、会員・家族レクリエーションなどを開催し、会員の親睦を深めています。

また、同窓会では、卒後10年以内で初めてクラス会を開催する学年に支援を行っています。



卒業生への Yell!!



石川 一磨
(平成 10 年卒業)

ご卒業おめでとうございます。私は歯周病学講座に在籍後、勤務医を経て、栃木県小山市にて開業しています。卒業後忙しくもなりますが、新たなスタートがはじまります。たくさんの方にチャレンジして、失敗もしてかまいません。失敗から得られることは本当にたくさんあります。そしてこれから様々な出会いがあります。私も様々な先生に憧れ、影響を受け、たくさんの方に支えられ、現在に至っています。出会いは偶然でもありますが、必然でもあります。待っているだけでなく、たくさんの方を経験することによりいろいろな出会いがあり人生が開けていきます。卒業を控え、夢や希望そして不安もあると思います。歯科業界は不遇の時代と言われるますが、歯科治療はいつの時代も需要があります。我々の仕事は歯科治療を通して社会貢献できる素晴らしい仕事です。人から直接ありがとうと感謝されるなんて素晴らしい仕事ではありませんか。自信と誇りを持って前に進みましょう。



小川 志保
(平成 15 年卒業)

新会員の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今は卒業の喜びと社会人になる期待と不安でいっぱいだと思います。昨年、私は新進会員のつどいで「子育てと仕事の両立」についてお話する機会を頂きました。昨今の歯科界は女性がとても多いと聞きます。女性としての細やかさや気配り、時に大胆な発想など可能性は無限でこれからの歯科界も明るいと思います。しかし多くの場合、女性はどこかのタイミングで仕事を中断せざるを得ない時が来ます。数か月かもしれないし数年かもしれません。そして、仕事が好きであればあるほど悩むと思います。しかし女性としての時間を過ごすために仕事を中断したとしても決してマイナスにはなりません。その時間で得たものは必ず仕事にも生かされていくのです。だって「歯科医師たるまえに人間たれ」ですから。人として色々なことを経験すればよいのです。皆さんは国家試験という難関をクリアし「歯科医師」という素晴らしい資格を手にしたのです。離職しても必ず復職できるのです。東京歯科の卒業生であることを誇りにこれからの輝かしい未来へ大きく羽ばたいてください。



田中 亜生
(平成 26 年卒業)

まず始めに、新進会員のつどいとは卒後 5 年目以下の先生に限り参加できる場です。私は卒業後にこの会の準備委員として参加させていただきました。1 年目でしたので、役員の方や、他の準備委員の方についていくのに精一杯でご迷惑をかけてしまいました。それでも会自体は順調に進み、講演は様々なジャンルで興味深く、なによりたくさんの方が参加してくださったおかげで賑わっていたと思います。これから卒業生は研修医になり、視点が変わることで、今までとは違ったことが分らなくなると思います。まだ未配属という研修医の利点を活かし、この新進会員のつどいを筆頭に、様々なセミナーへ参加し、継続して勉強していくことを忘れないようにしてください。最後に、次回も今回より多く参加していただけるよう、この会を良いものにしていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

セミナー事業



歯科医学的課題

卒後研修セミナー

同窓会では、卒直後からの歯科医師に必要な生涯研修をサポートしております。

症例を診て、考えて、楽しむ研修会！

歯科には最適治療という方程式はありません。患者の「個の多様性」に対して、術者がそれぞれの患者から学んでいくことが大切です。学生時代に得た知識を統合的に活用し最適な治療を提供するためには、症例を通じて勉強する事であると考えています。同窓会学術では、以下のようなステップを考え、それに合わせた研修会をご案内しております。

症例を通じて Hop、Step、Jump！

1. 症例（患者）を診るって 何を診ればいいの？
2. 患者の情報って 何を聞いて 何を考えるの？
3. 治療方法の引き出しを増やすには何をすればいいの？

*症例について色々と話を聞いてみたい、困っている自分の症例を相談してみたいと思っている方にとても参考になる勉強会です。様々な症例を通じて意見交換し、臨床の現場における引き出しをみんな増やしていきましょう！
臨床に対するちょっとした疑問をお持ちの方、どなたでも参加できます。
申し込みは不要で、毎月必ず開催しています。

開催日時	開催場所	内 容
● TDC研修倶楽部 第2水曜日 19:30~	東京歯科大学 水道橋校舎 南棟6F会議室	症例ディスカッション（2ヶ月同一症例） 1ヶ月目：症例の診査や現症に関するポイントを 2ヶ月目：症例の処置方針や予後予測に関するポイント
● DSM デンタルスタッフミーティング 第3水曜日 19:30~	東京歯科大学 水道橋校舎 南棟6F会議室	症例ディスカッション（2ヶ月同一症例） 1ヶ月目：症例の情報に関するポイントを 2ヶ月目：症例の処置内容や予後に関するポイント
● 歯科臨床を語る会 第4木曜日 19:30~	東京歯科大学 水道橋校舎 南棟6F会議室	講義：記録資料の重要性 臨床のヒントから 実習：口腔内写真撮影実習など 参加者のケースプレゼンテーションをディスカッション

〔卒後研修ベーシックセミナー〕

『歯周炎の患者さんについて考える』 ～病態の把握から～

歯周治療って・・・どのようなことに注意するのか、どこまで検査するのか、
検査結果をどのように反映させるのか、治療後はどのように変化していくのか？！

歯周病の治療における病態の把握を中心に歯周病検査と臨床症状の関連付けを考えていただくセミナーです。また実際の歯周病症例を、グループ・ディスカッションにて治療の疑似体験をしていただきます。そして症例解説を通して、症例の情報収集、分析、診断能力を養い、病態の把握、経過観察の重要性を習得していただきます。

講演内容：歯周病の検査、病態の把握、経過観察の重要性

実習内容：グループ・ディスカッション チュートリアル形式にて

〔開催予定：平成29年4月23日(日) 9:30~16:30 水道橋校舎本館 13F〕



歯科医療的課題

医療教養

若手歯科医師からベテラン歯科医師まで、リベラルアーツ講座・フロントランナーセミナー・医療教養セミナーを軸に、教養学習を通じて歯科医療的課題について共に研鑽いたします。

〔リベラルアーツ講座〕

歯科医療の専門化、高度化が進む中で、専門職におけるリベラル・アーツの重要性が再認識されております。同窓会においても、リベラル・アーツに関する内容についても積極的に取り組んでいきたいと考えております。リベラルアーツ講座では歯科医のための教養講座として、多彩な分野より講師をお招きして、講演会の開催を企画してまいります。



〔フロントランナーセミナー〕

本セミナーは、東京歯科大学同窓会会員で、各分野で長年にわたり活躍されている著名な先生を講師としてお招きして行う講演会です。日々の臨床でどんな事を感じどんな事を考え、どのように患者と向き合い取り組んでこられたか、また、その臨床経験の中から、次世代へ伝えたい事などをお話いただき、世代間での交流を目的としたセミナーです。



〔医療教養セミナー〕

歯科医療をとりまく社会環境の変化に伴い、歯科医師の社会的責務も多様化しております。本セミナーでは教養学習を通じて医療人としての社会性や歯科医療倫理観を高めるとともに、多角的で幅広い視点を養うことを目的としています。診療室内での予防管理システム、学校保健活動での展開、地域での口腔保健への取り組みなど、現場での実際の活動を通じた課題などをテーマにしてまいります。



11月12日(日) 医療教養 One day 水道橋校舎新館8F

Part1 リベラルアーツ講座 9:30~10:30

「味覚とおいしさの科学」 ～和の味を再確認しよう

講師：澁川 義幸(東京歯科大学生理学講座 准教授)

Part2 フロントランナーセミナー 11:00~12:00

求められる歯科医師像

講師：高添 一郎(東京歯科大学 名誉教授)

Part3 医療教養セミナー 13:00~16:30

「人生の最期を人はどう迎えるか」 ～終末期における歯科医療の役割と可能性～

講師：阪口 英夫(医療法人永寿会陵北病院 歯科診療部長)

平井 基之(介護老人保健施設池袋えびすの郷 理事長)

遠藤 眞美(日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座 専任講師)



セミナー等の詳細については同窓会ホームページ
TDC アカデミア セミナー 2017 をご参照ください



歯科医学的課題

臨床セミナー

すべての臨床医へ、基本手技から専門的知識と技術、先進医療など、臨床レベルの向上につながるようなセミナー内容を検討企画し、提供しております。セミナーを通じ、スタンダードな治療から臨床対応の選択肢が広がるよう、各分野の専門的立場の先生方からお伝えしていきます。本年度は、日常臨床のスキルアップ、アドバンスとしてマイクロエンド治療、メタルフリー歯冠修復、スポーツ歯科、歯周外科、MTM セミナーを開催いたします。日常臨床のさらなるステップアップに、同窓会臨床セミナーをお役立て下さい。



《臨床セミナーの基本コンセプト》

治療の「スタンダード」「スキルアップ」「アドバンス」に基づいて企画されています

スタンダード

スキルアップ

アドバンス



エンド



補綴



スポーツ歯科



ペリオ



MTM

エンドセミナー

マイクロエンドドンティクスの極み ～歯内療法的基础からマイクロスコープの基本的操作習得の1.5日～

5月 20日(土) 13:00～18:00 GC Corporate Center

21日(日) 9:00～16:00

講師：古澤 成博(東京歯科大学歯科保存学講座 主任教授)

補綴セミナー

最近のメタルフリー歯冠修復の実際 ～オールセラミッククラウン、CAD/CAM冠治療の勘所～

6月 11日(日) 10:00～12:30 水道橋校舎新館 8 F

講師：佐藤 亨(東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座 主任教授)

スポーツ歯科セミナー

適切なマウスガードの必要性、効果およびその設計・製作法

6月 11日(日) 13:30～16:00 水道橋校舎新館 8 F

講師：武田 友孝(東京歯科大学口腔健康科学講座スポーツ歯学研究室 准教授)

ペリオセミナー

今こそ見直そうあなたの歯周治療 ～スキルアップのための歯周治療の実践と歯周外科の基本技術の習得～

7月 9日(日) 9:00～16:30 水道橋校舎新館 8 F

講師：船登 彰芳(石川県・開業)

MTMセミナー

はじめてのMTM ～入門! やさしい歯の移動テクニック～

9月 30日(土) 13:00～18:00 水道橋校舎新館 8 F

10月 1日(日) 9:00～16:00

講師：末石 研二(東京歯科大学歯科矯正学講座 主任教授)

西井 康(東京歯科大学歯科矯正学講座 講師)

立木 千恵(東京歯科大学歯科矯正学講座 助教)



制度のプロフェッショナルづくり

社会保障研究

昨今の消費税増税に始まる「税と社会保障の一体改革」を始めとした社会保障制度の変革の動きを知り理解することは大変重要なことと思われまます。また、医療全体の中での歯科の立ち位置を考えていかなければ、これからの歯科医学、歯科医療の発展、そして歯科界の進展は望めません。そこで診療報酬に係る医療保険制度研究に留まらず、社会保障制度全般に対し大きな視点で考え、動かしていける若手の人材育成が望まれます。

現在までのところ、社会保障の現状を知るために現場で活躍されている先生方よりお話を伺い、また、多くの会員の方とディスカッションを行う研究会を開催し、理解と知識の共有化を諮って参りました。さらに研鑽をつみ、アカデミア構想の一環として臨床、研究、社会保障制度を歯科医療の中で一体としてとらえた「シンポジウム」を開催したいと考えております。詳細は決まり次第、同窓会 HP 等でお知らせいたします。

同窓会設立 120 周年、血脇守之助先生が学校制度の中、医科とは別に歯科の専門学校を作り、歯科医師会の基を作り、勉強と地位の向上に尽力されたように、東京歯科大学がその先鞭をつけていかなければなりません。より多くの会員の皆様と共に、社会保障制度の中の歯科のあるべき姿を理解・咀嚼し、さらなる発展とこれからの明るい歯科医療を考えていきましょう。急速に進む高齢化社会に対応していくためにも先生方の積極的なご参加をお待ちしております。

若い先生方へのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・

習得した歯科医療の知識やスキルを、制度の中でうまく実施できなければ100%の能力を十分に発揮することは出来ないかもしれません。そのため、若い先生方には、その制度を正しく理解して臨床に望み、今後の制度改正においては状況把握を的確に行って、新たに思考するための礎としてほしいと考えております。



4. 会員の受けられる特典

- ・東京歯科大学同窓会主催の卒後研修セミナーを割引料金で受講できます。
- ・同窓会フォーラム・新進会員のつどいなどは無料受講できます。
(日本大学歯学部同窓会主催のセミナー等にも無料で受講できるものがあります。)
- ・支部、地域支部で開催される学術講演会、保険講習会に参加できます。
- ・皆さんの生の声を支部長を通して本部に伝えることができます。
- ・80歳、100歳を迎えられるとお祝い金が贈呈されたり、もしものときには共済金を受け取ることができる共済制度があります。(会費未納者には支払われません)▶(現在社会状況の変化に対応し、改定を検討中)
- ・年4回発行の会報で、同窓会、クラス会、大学の情報がわかります。
- ・同窓会ホームページのメールBOXから質問、相談ができます。



同窓会員の心得

- ・住所変更の際には、必ず届けを提出します。
- ・当年度会費は、必ず期日までに支払います。
- ・支部に所属します。

同窓会事務局からのお願い

事務局は毎週土曜・日曜はお休みをいただいております。なお、電話での対応は平日9：30～17：30とさせていただきます。御協力お願いいたします。

事務局では、御質問に対して正確を期すため、すぐに御返事ができない場合もあります。御了承ください。



5. 入会後の諸手続について FAQ

【入会後の諸手続についてよくあるご質問】

- Q.1 新進会員です。近く転居します。手続きは必要ですか。
住所、氏名等登録事項変更届を同窓会事務局に提出してください。
- Q.2 現在勤務医です。支部に所属していないので、支部に所属したいと思います。
手続き方法を教えてください。
勤務地または居住地の支部に所属することになります。支部長に連絡をしてください。
支部への連絡先が不明の場合、同窓会事務局にお問い合わせください。
- Q.3 勤務医です。新進会員の5年間が終わります。何か手続きは必要ですか。
支部加入手続きが必要となります。Q. 2を参照してください。
(新進会員期間終了後は必ずいずれかの支部に所属します)
- Q.4 勤務医です。勤務する地域の支部に所属しています。今度、開業することになりました。
支部移動の手続き方法を教えてください。
新しく開業する地域(または住居地)の支部長に連絡してください。
支部への連絡先が不明の場合、同窓会事務局にお問い合わせください。
- Q.5 現在、歯科の仕事から離れています。支部に所属が必要ですか。
離職等により、勤務地がなくなった場合でも、住居地の支部に所属します。
住居地の支部長に連絡してください。
支部への連絡先が不明の場合、同窓会事務局にお問い合わせください。

6. 会費

- ・同窓会費 年額 18,000 円
(卒後 10 年目までは年額 10,000 円)
- ・共済負担金 年額 3,000 円
- ・同窓会費、共済負担金は各支部にお支払いください。
指定銀行口座からの自動引き落としも可能です。
- ・支部に属していない「新進会員」は本部に直接お支払いください。
- ・東京歯科大学の勤務・大学院生等になる場合は、大学支部を通じてお支払い願います。
- ・なお、支部、地域支部連合会によっては、別途、支部会費、地域支部連合会費が必要な場合もあります。詳しくは、支部にお尋ねください。



東京歯科大学同窓会
東京歯科大学同窓会事務局

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-9-8

TEL:03-5275-1761 (9:30-17:30 土日祝休み) FAX:03-3264-4859

<http://www.tdc-alumni.jp>